



血圧測定する看護師の阿部幸枝さんと湯田真由美さん



健康相談にのる平尾良親医師

12/10 東松島市矢本
運動公園仮設住宅



フォトスケッチ

「体調はいかがですか？」と血圧計を持って仮設住宅をまわると、「血圧が200位あるんです」と佐々木喜枝子さん（75）<上写真右>。

リフォームしたばかりの野蒜のお宅は、津波で基礎のコンクリートしか残っていない、今でも津波の夢を見ると話してくれました。津波で胸まで浸かりその洋服を10日間着ていたと言います。薬を十数種類飲んでいましたが、坂病院から薬を貰う事ができてとても感謝していました。仮設では毎週木曜日に“お茶を飲む会”があつてそれが楽しみ。ただこれから先帰る家もなく見通しは何も立っていない。趣味で続けていた日本舞踊、その着物も流されてしまいました。いつか趣味の踊りができる日が来ますように。



12/10 宮城民医連参加者のみなさん



福岡県豊前市から送られた漁船（東名漁港）

まだまだ進まない
復旧



いまだに片付けが進まないお宅も（東松島市長浜地区）



錆びた線路が続く仙石線陸前富山駅<写真>。仙石線は現在、あおば通駅～高城町駅、石巻駅～矢本駅間で運転。地元の方は、陸前小野駅から仙台方面は津波被害前の海沿いではなく、山側を通るのではと話していた。地元の方の要望を聞きながら、地域を復興する事が大切になってきている。